

# 群峰

札幌市立西岡北中学校 学校だより  
令和8年3月12日 発行

学校評価特別号

〒062-0033 豊平区西岡3条8丁目1-1 TEL853-2422 FAX853-0396 <https://www.nishiokakita-j.sapporo-c.ed.jp>

## 令和7年度の学校評価の結果がまとまりました

昨年11月に「学校評価アンケート」への回答を保護者、生徒の皆さんに御協力いただきました。保護者アンケートでは、貴重な御意見をいただきましたことに感謝申し上げます。本校の教育活動のさらなる向上に活用させていただきたいと思っております。なお、「自己評価及び学校関係者評価書」は、学校ホームページに掲載しておりますので、是非御覧ください。

### 【生徒アンケートから】

アンケート24項目のうち、肯定的な回答（80%以上）が19項目と良好な結果でした。特に「楽しい学校生活を送っている 89%」「意欲的に授業を受けている 87%」「学力をもっと伸ばしたい 94%」といった学校生活を前向きに送りながら、学習に対しても非常に意識が高いことが昨年度同様にうかがえます。また、「学校生活のきまりを守っている 94%」「教室や校内の環境美化に気を付けて生活している 88%」などから規範意識も昨年度同様に高いことがわかります。「大運動会、学校祭や合唱発表会などの学校行事に一所懸命に参加している 94%」「生徒会活動や学級活動に一所懸命参加している 83%」と学習以外の活動にも例年以上に積極的に参加している生徒の姿が見えてきます。

一方、課題として挙げられるのは、「計画的な家庭学習をしている 55%」で、（過去4年間60→68→64→61%）年々数値も下がってきています。

また、「家庭学習の時間は、1日平均どれくらいか（※塾などを含む）」という質問に対して1時間半以上と回答した生徒が66%と昨年度よりは向上しましたが（昨年度は47%）、学年による差は変わらずに見られました（1、2年生は59%、3年生は79%）。

### 【保護者アンケートから】

アンケート25項目のうち、肯定的な回答（70%以上）が16項目と例年と同様の傾向が見られます。特に、「お子さんは、学校生活を楽んでいる 86%」「お子さんは、行事、生徒会活動や学級活動に一所懸命参加していると思う 88%」と、お子さんの充実した学校生活がうかがえる回答をいただきました。

しかし、昨年度と同様、生徒と保護者のアンケート結果を比較してみると、生徒は「悩みごとに対して、相談にのってくれる先生はいる 90%」なのに対し、保護者は「お子さんは、悩みや不安を先生に相談していると思う 45%」と大きな隔たりがありました。保護者と学校の連携の重要性を考えさせられる結果であると考えておりますので、PTA集会や期末懇談はもちろんですが、お子さんの変化や言動で気になったことがあった場合は、学校に御連絡いただければと思います。



## 【教育活動改善のための御意見欄】

保護者の皆様から貴重な御意見をいただきました。

### 【保護者の皆様からの御意見（※一部抜粋）】

Q 1、英検 I B Aは、そのレベルの英検を既に取得している生徒は、受けるのを免除させてもらいたいです。

A 1、全市で全中学生を対象に実施しているものであり、学校内だけで変更等を行うことができないのが現状です。そのため、この英検 I B Aで自分自身の英語力の状況を把握し、今後活用していただきたいです。

Q 2、2～3時間で終了する日を、4時間授業の給食ありにしてほしいです。他校に比べても給食なしでの帰宅が多いようです。

A 2、学校給食の回数は、「給食年間基準回数」というものが設定されており、その回数から増減3回以内の提供をすることになっております。本校は今年度もその基準回数に達していますので、御了承ください。

Q 3、通学カバンが非常に重く健康面で少し心配しています。教材の持ち方や運用面で少しでも御配慮いただけるとありがたく思います。

A 3、学校側としても、教室に二つの教材ボックスを設置して、教室内で教材等を保管できるようにはしていますが、多くの教材を持ち運ぶ生徒がいるのも実情です。今後も教材等の持ち運びは必要最低限に留め、生徒の負担軽減を目指していきたいと考えています。

他にも行事への意見・要望、部活動の取組方、教職員のマナー等に対しての御意見をいただきました。改善に向けて早急に見直し、取り組んでいきます。

## 【学校運営協議会委員の皆様からの御意見】

去る2月20日（金）に、学校運営協議会委員（各パートナー校のPTA会長等）を本校にお招きして、学校運営協議会を開催いたしました。

委員の皆様からは、学校の教育活動全般にわたって、「楽しそうに学校生活を送っている生徒が多いと感じる」、「生徒一人一人に寄り添った関わりができていていると感じる。進路等に関しても、これからも生徒に寄り添った関わり、指導をお願いしたい」、「教材等、新しいものを活用できるような体制づくりの検討をお願いしたい」など、多くの御意見をいただきました。

また、今年度から始まった「CS（コミュニティースクール）」の活動をより推し進めることや、より地域の方々のサポートを得ながら学校行事等を企画・運営していくことへの御要望、地域の温かさが子どもたちを育てる土壌となっているなどの御意見もいただきました。

## 【最後に】

これからも、御家庭、地域と学校が一体となり、生徒たちのためにより良い学校を目指していきたいと思っております。今後とも、本校の教育活動に御理解、御協力をお願いいたします。